

教科	社会	分野	地理的分野	学年	第1学年
単元名	単元名	単元の到達目標(単元のねらい)	単元のまどまりの評価規準		
世界の地域構成	7	<p>○地球表面のようすを地球儀や世界地図を活用してとらえさせ、地球上の位置の表し方や球面上の位置関係をとらえる技能や知識を身につけさせる。</p> <p>○地球儀や世界地図を活用し、世界の地域区分や国々の名称と位置などをもとにして、世界の地域構成をとらえ、大まかな世界地図を描けるようにする。</p>	<p>【知識・技能】 緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>		
日本の地域構成	6	<p>○地球儀や地図を活用し、我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを取りあげ、日本の地域構成を大観させる。</p>	<p>【知識・技能】 我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>		

<p>世界各地の人々の生活と環境</p>	<p>11</p>	<p>○世界各地における人々の生活のようすとその変容について、自然及び社会的条件と関連付けて考察させ、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。</p>	<p>【知識・技能】 人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。また、世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>世界の諸地域</p>	<p>33</p>	<p>世界の諸地域について各州に暮らす人々の生活のようすを的確に把握できる地理的事象を取りあげ、それをもとにしたテーマを設定してそれぞれの州の地域的特色を理解させる。</p>	<p>【知識・技能】 世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。また、アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>

教科	社会	分野	歴史的分野	学年	第1学年
単元名	時数	単元の到達目標(単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
【歴史との対話】 ○私たちと歴史 ○身近な地域の歴史	9	○歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりする活動を通して、時代区分や時代の移り変わりに気付かせる。 ○小学校の学習との関連を図りながら、中学校の歴史学習の導入として、歴史に対する興味、関心、意欲を高めさせる。 ○時代や年代の読み取り方を理解させ、歴史を学習する際の基礎を身につけさせる。	【知識・技能】 ○年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 ○資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 ○具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ○時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。 ○比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ○自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		
【古代までの日本】 人類の出現と文明のおこり	6	○人類が出現し、やがて世界各地で古代文明がおこったことや、宗教がおこったことを理解する。 ○それぞれの古代文明には、農耕や牧畜を基盤にして築かれたこと、文字の使用、国家がおこったことなど、共通する特色があることを理解する。	【知識・技能】 世界の古代文明や宗教のおこりを基に、考古学の成果をはじめとする諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。 【思考・判断・表現】 古代文明や宗教がおこった場所や環境などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明の特色や宗教のおこりについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 人類が出現し、やがて世界各地で古代文明がおこったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。		
日本の成り立ちと倭の王権	3	○日本列島で狩猟・採集を営んでいた人々の暮らしについて考える。 ○日本列島での農耕の広まりによる人々の生活の変化に気づき、国家が形成されていく過程のあらましを東アジアとの関わりを通して理解する。	【知識・技能】 日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。 【社会的な思考・判断・表現】 農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、農耕の広まりによる人々の生活の変化や、大和政権による統一と東アジアとの関わりなどについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本列島での人々の生活の変化と、国家が形成されていく過程について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。		

<p>大帝国の出現と律令国家の形成</p>	<p>3</p>	<p>○日本列島で狩猟・採集を営んでいた人々の暮らしについて考える。 ○日本列島での農耕の広まりによる人々の生活の変化に気づき、国家が形成されていく過程のあらましを東アジアとの関わりを通して理解する。</p>	<p>【知識・技能】 日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。 【思考・判断・表現】 農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、農耕の広まりによる人々の生活の変化や、大和政権による統一と東アジアとの関わりなどについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本列島での人々の生活の変化と、国家が形成されていく過程について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>貴族社会の発展</p>	<p>5</p>	<p>○天皇や貴族の政治が展開され、古代国家が発展していったことを理解する。 ○国際的な要素をもった文化が栄え、後に文化の国風化が進んだことを理解する。</p>	<p>【知識・技能】 仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。 【思考・判断・表現】 アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、都の貴族や地方の農民の暮らし、摂関政治と天平・国風文化の特色について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 天皇や貴族の政治が展開され、古代国家が発展し、国際色豊かな文化から日本独自の文化が生み出されたことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>【中世の日本と世界】 武家政治の始まり</p>	<p>5</p>	<p>○武士が台頭して鎌倉幕府が成立し、その支配がしたいに全国に広まったことを理解する。 ○武士や民衆の活力を背景に生まれた新たな社会や文化の特色について考える。</p>	<p>【知識・技能】 鎌倉幕府の成立、鎌倉時代の文化や仏教などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立したことを理解している。 【思考・判断・表現】 武士の政治への進出と展開や、東アジアにおける交流などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の特徴について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 武士が台頭して鎌倉幕府が成立し、その支配が全国に広まるとともに、武士や民衆の活力を背景に生まれた社会や文化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>ユーラシアの動きと武家政治の変化</p>	<p>5</p>	<p>○13世紀ごろの世界では、ユーラシア大陸に広がるモンゴル帝国(元)が成立し、東西の貿易や文化交流が盛んになったことを理解する。 ○南北朝の争乱や室町幕府の成立について、東アジア世界との密接な関わりとともに理解する。</p>	<p>【知識・技能】 元軍の襲来や、南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、元軍の襲来がユーラシアの変化の中で起こったことや、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 【思考・判断・表現】 モンゴル帝国(元)の拡大の様子や、武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、この時代の武家政治の動きとその特徴や、東アジアの動きが国内の政治や社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 武家政治の変化と東アジアの動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>結びつく民衆と下克上の社会</p>	<p>4</p>	<p>○応仁の乱後の社会的な変動や戦国の動乱などから、武家政治の展開について理解する。 ○農業などの諸産業が発達し、畿内を中心とした都市や農村に自治的なしくみが成立したことを理解するとともに、室町文化には禅宗の影響や現在の結びつきがみられることに気づく。</p>	<p>【知識・技能】 農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。 【思考・判断・表現】 農業や商工業の発達に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、民衆の成長が社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>

教科	社会	分野	地理的分野	学年	第2学年
単元名	時数	単元の到達目標(単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準	
日本の地域的特色と地域区分	11	<p>○日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解させる。</p> <p>○少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解させる。</p> <p>○日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解させる。</p> <p>○国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解させる。</p> <p>○日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けさせる。</p> <p>○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>○日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。</p> <p>○少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。</p> <p>○日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。</p> <p>国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。</p> <p>○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。</p> <p>○日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	
地域調査の手法	4	<p>場所などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。</p> <p>○観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解させる。</p> <p>○地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的スキルを身に付けさせる。</p> <p>○地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>○地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>○観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。</p> <p>○地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的スキルを身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	
日本の諸地域	34	<p>下の(1)から(5)までの考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。</p> <p>(1)自然環境を中核とした考察の仕方 (2)人口や都市・村落を中核とした考察の仕方 (3)産業を中核とした考察の仕方 (4)交通や通信を中核とした考察の仕方</p> <p>○いくつか区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解させる。</p> <p>○上の(1)から(4)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解させる。</p> <p>○日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(4)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>○日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>いくつか区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。</p> <p>左の(1)から(5)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	

地域調査の手法	4	<p>場所などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。</p> <p>○観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解させる。</p> <p>○地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技術を身に付けさせる。</p> <p>○地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>○地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。</p> <p>○地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
地域の在り方	5	<p>空間的相互依存作用や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。</p> <p>○地域の実態や課題解決のための取組を理解させる。</p> <p>○地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解させる。</p> <p>○地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</p> <p>○地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○地域の実態や課題解決のための取組を理解している。</p> <p>○地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>

教科	社会	分野	歴史的分野	学年	第2学年
	単元名	時数	単元の到達目標(単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準	
	【近世の日本と世界】 結びつく世界との出会い	5	○14～16世紀のヨーロッパでは、ルネサンスや宗教改革、アジアへの新航路の開拓などの動きがおこり、ヨーロッパ諸国が貿易や布教などを目的に世界各地へ進出していったことを理解する。 ○ヨーロッパ人が日本に来航した背景や目的を理解し、それが日本の社会に及ぼした影響について考える。	【知識・技能】 ヨーロッパ人來航の背景とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、それが日本の社会に及ぼした影響について理解している。 【思考・判断・表現】 交易の広がりとその影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、豊かな交易が行われていたアジアにヨーロッパ諸国が進出する中で、世界の交易の空間的な広がりが生み出され、それを背景として日本とヨーロッパ諸国の接触がおこったことや、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界の動きと関連付けながら、中世から近世への過渡期にある日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
	天下統一への歩み	4	○織田信長・豊臣秀吉による全国の統一事業や、朝鮮への出兵などの対外関係についてとらえ、近世社会の基礎がつけられていったことを理解する。 ○海外から南蛮文化などが取り入れられる一方で、武将や豪商の気風や経済力を背景とした豪壮・華麗な文化が生み出されたことに気づく。	【知識・技能】 織田信長・豊臣秀吉による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、近世社会の基礎がつけられたことを理解している。 【思考・判断・表現】 統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世社会から近世社会への変化が生み出され、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 信長・秀吉による統一事業により、近世社会の基礎がつけられていったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
	幕藩体制の確立と鎖国	7	○江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策と鎖国下の対外関係、身分制度の確立と農村の様子をとらえ、幕府の政治の特色について考える。 ○江戸幕府により、幕府と藩による支配が確立したことを理解する。	【知識・技能】 江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 【思考・判断・表現】 統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、江戸幕府により全国を支配する仕組みが作られ、都市や農村における生活が変化したことや、安定した社会が構築されたことなどについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 江戸幕府の成立と、幕藩体制による支配の確立について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	

<p>経済の成長と幕政の改革</p>	<p>7</p>	<p>○産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりについてとらえ、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解する。 ○貨幣経済の広まりや百姓一揆などの農村の変化、江戸幕府の政治改革について理解するとともに、新しい学問・思想の動きに気づく。</p>	<p>【知識・技能】 産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりや、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたこと、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。 【思考・判断・表現】 産業の発達と文化の担い手の変化や、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、都市を中心とした経済が形成されていく中で、日本の文化の空間的な広がりが生み出され、それを背景として各地方の生活文化が生まれたことや、生産技術の向上や交通の整備と町人文化の特徴、貨幣経済が農村に広がる中で経済的な格差が生み出され、それを背景として百姓一揆がおこったことや、社会や経済の変化への対応としての諸改革の展開などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 産業の発達、教育の普及と文化の広がり、農村の変化、江戸幕府の政治改革など、日本の近世社会の発展と変化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>【日本の近代化と国際社会】 近代世界の確立とアジア</p>	<p>6</p>	<p>○欧米諸国が、市民革命や産業革命により近代社会を成立させたことを理解する。 ○近代社会を成立させた欧米諸国が、新たな市場や原料の供給地を求めてアジアへ進出したことについて考える。</p>	<p>【知識・技能】 欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 【思考・判断・表現】 工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が、日本の政治や社会に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 欧米諸国が市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、アジアへ進出していったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>開国と幕府政治の終わり</p>	<p>5</p>	<p>○社会の変動や欧米諸国の接近に対する江戸幕府の対応・政治改革についてとらえ、幕府政治がしだいに行き詰まりをみせたことを理解する。 ○幕末の開国と、その政治的・社会的な影響について、欧米諸国のアジア進出との関わりから理解する。</p>	<p>【知識・技能】 開国とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、開国によって人々の生活が大きく変化したことを理解している。 【思考・判断・表現】 幕府が対外政策を転換して開国したことなどに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、開国が政治や人々の生活に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 欧米諸国のアジア進出が日本の開国をもたらし、開国の影響と江戸幕府の滅亡について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>
<p>明治維新と立憲国家への歩み</p>	<p>8</p>	<p>○新政府による政治の改革や、富国強兵・殖産興業の政策、文明開化の動きについてとらえ、明治維新により近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ○自由民権運動や大日本帝国憲法の制定についてとらえ、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解する。</p>	<p>【知識・技能】 富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解している。 【思考・判断・表現】 明治政府の諸改革の目的や、議会政治の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、明治政府の諸改革が政治や文化や人々の生活に与えた影響や、現代の政治とのつながりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が形成されたことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>
<p>激動する東アジアと日清・日露戦争</p>	<p>6</p>	<p>○条約改正の歩みや日清・日露戦争についてとらえ、日本の国際的地位が向上したことを、大陸との関係と関わらせて理解する。 ○日清・日露戦争を通じて、日本をとりまく国際関係が変化したことについて考える。</p>	<p>【知識・技能】 日清・日露戦争、条約改正などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国の国際的地位が向上したことを理解している。 【思考・判断・表現】 議会政治や外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本と世界との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際的な視野に立って、我が国の国際的地位が向上したことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>
<p>近代の産業と文化の発展</p>	<p>5</p>	<p>○産業革命により日本で近代産業が発展したこと、それによる社会の変化について理解する。 ○学問・教育・科学・芸術の発展を背景に、近代文化が形成されたことを理解する。</p>	<p>【知識・技能】 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。 【思考・判断・表現】 近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問や教育の発展について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。</p>

教科	社会	分野	歴史	学年	第3学年
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
日本の近代化と国際社会	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>新政府による政治の改革の動きについてとらえ、明治維新により近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が変化することを理解できる。</li> <li>自由民権運動や大日本帝国憲法の制定についてとらえ、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解できる。</li> <li>条約改正や日清・日露戦争についてとらえ、日本の国際的地位が向上したことを、大陸との関係と関連付けて理解できる。</li> <li>日清・日露戦争を通じて、日本をとりまく国際関係が変化したことについて理解できる。</li> <li>産業革命により日本で近代産業が発展し、社会が変化することを理解できる。</li> <li>学問・教育・科学・芸術の発展を背景に、近代文化が形成されたことを理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【知識・技能】</li> <li>富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化することを理解している。</li> <li>立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解している。</li> <li>我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。</li> <li>日清・日露戦争、条約改正などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。</li> <li>【思考・判断・表現】</li> <li>明治政府の諸改革の目的や、議会政治の展開などを、関連付けるなどして、明治政府の諸改革による影響や、現代の政治とのつながりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>議会政治や外交の展開などを関連付けるなどして、日本と世界との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>近代化がもたらした文化への影響などを相互に関連付けるなどして、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>【主体的に学習に取り組む態度】</li> <li>明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が形成されたことについて、主体的に追究しようとしている。</li> <li>国際的な視野に立って、我が国の国際的な地位が向上したことについて、主体的に追究しようとしている。</li> <li>我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問や教育の発展について、主体的に追究しようとしている。</li> </ul>		
二度の世界大戦と日本	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一次世界大戦の背景とその影響について理解できる。</li> <li>政党政治や民主主義思想、社会運動の高まりについてとらえ、大正時代に国民の政治的自覚が高まったことを理解できる。</li> <li>文化の大衆化が進んだことを理解できる。</li> <li>経済的世界的な混乱が発生した原因や、影響について理解できる。</li> <li>昭和初期から第二次世界大戦の開戦までの日本の政治・外交の動き、アジア諸国との関係、欧米諸国の動き、国民生活についてとらえ、軍部の台頭から戦争までの経過を理解できる。</li> <li>第二次世界大戦の開戦から終結までの各国や日本の政治・外交の動きについてとらえ、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解できる。</li> <li>第二次世界大戦を踏まえ、国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【知識・技能】</li> <li>第一次世界大戦の背景とその影響について諸資料からまとめ、第一次世界大戦前後の国際情勢及び大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。</li> <li>我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、変化を理解している。</li> <li>経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期の我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係など、諸資料から調べてまとめ、軍部の台頭から戦争までの経過について理解している。</li> <li>第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを、諸資料から調べまとめ、戦争の経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。</li> <li>【思考・判断・表現】</li> <li>世界の動きと我が国との関連などを関連付けるなどして、第一次世界大戦による世界と我が国の社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>社会的な思考・判断・表現</li> <li>世界の動きと我が国との関連などを相互に関連付けるなどして、戦争による世界と我が国の社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>経済の変化と政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などを相互に関連付けるなどして、二度目の世界大戦に向かっていた理由について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>世界の動きと我が国との関連などを相互に関連付けるなどして、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>【主体的に学習に取り組む態度】</li> <li>第一次世界大戦前後の日本の政治・社会・文化における変化について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> <li>経済的世界的な混乱と各国への影響について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> <li>第二次世界大戦の開戦から終結までの各国や日本の動き、そして、この大戦が及ぼした惨禍について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>		
現代の日本と世界	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>第二次世界大戦後、日本の民主化と再建の過程について理解できる。</li> <li>冷戦の始まりなどのなかで、新しい日本の建設が進められたことを理解できる。</li> <li>ベトナム戦争や中東戦争などを背景に、日本の高度経済成長から石油危機までの過程について、国際社会との関わりをなかで理解できる。</li> <li>日本の経済や科学技術が急速に発展して国民の生活が向上したことを理解できる。</li> <li>冷戦終結後の変動する世界と日本の動きについてとらえ、日本の役割が大きくなったことを理解できる。</li> <li>環境・人権・平和など様々な課題が残されていることに気づき、これからの未来をひらくための社会との関わり方を考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【知識・技能】</li> <li>冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを諸資料から調べてまとめ、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。</li> <li>高度経済成長、国際社会との関わりなど、諸資料から調べてまとめ、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなったことを理解している。</li> <li>冷戦の終結、国際社会との関わりなどを、諸資料から調べてまとめ、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。</li> <li>【思考・判断・表現】</li> <li>戦後の展開と国際社会の変化などを相互に関連付けるなどして、諸改革が日本の社会に及ぼした変化や冷戦体制下の日本と世界との関わりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>政治の展開と国民生活の変化などを相互に関連付けるなどして、国民生活への影響と国際平和の実現などについて多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>政治の展開と国民生活の変化などを相互に関連付けるなどして、国民生活への影響と国際平和の実現などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>【主体的に学習に取り組む態度】</li> <li>国際社会に復帰するまでの日本の民主化と再建の過程について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> <li>冷戦下の国際社会の中における日本の変化について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> <li>冷戦終結後の変動する世界と日本の動きについて、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>		



教科	社会	分野	公民	学年	第3学年
単元名	時数	単元の到達目標(単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
現代社会と私たち	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現できる。</li> <li>・位置や空間的な広がり変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現できる。</li> <li>・現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。</li> <li>・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとなる対立と合意、効率と公正などについて理解している。</li> <li>・個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や統計資料から、現代社会の特色や、現代社会における文化の意義や影響について読み取り、図表や短文などに適切にまとめている。</li> <li>・現代社会の特色や、文化の意義や影響について理解し、その知識を身につけている。</li> <li>・現代社会の見方や考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて知識を身につけている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>・対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、決まりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちが生きる現代社会と文化の特色について、課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、社会に関わろうとしている。</li> <li>・現代社会に見られる課題の解決に向けて学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。</li> </ul>		
個人の尊重と日本国憲法	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解できる。</li> <li>・民主的な社会のためには、法に基づく政治が大切であることを理解できる。</li> <li>・日本国民統合の象徴としての天皇の地位と国事行為について理解できる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることについて、多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・人間の尊重や日本国憲法の基本的原則の視点から、現代社会に見られる課題の解決を見出す学習を行う。その学習の中で、自らの学習を振り返り粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の尊重について、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。</li> <li>・民主的な社会生活のために、法に基づく政治が大切であることを理解している。</li> <li>・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。</li> <li>・日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事行為について理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、対話的な学びを通じ、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について、多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の尊重の考え方や法の意義に関する多様な資料を収集し、適切に選択したり、読み取ることを通して、図表などにまとめている。</li> <li>【社会的事象についての知識・理解】</li> <li>・人間の尊重や日本国憲法の基本的原則の視点から、現代社会に見られる課題の解決を見出す学習を行う。その学習の中で、自らの学習を振り返り粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。</li> </ul>		
現代の民主政治と社会	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の民主政治の仕組みや意義・政党の役割を理解できる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察し、表現できる。</li> <li>・民主政治と政治参加の視点から、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、社会に関わることができる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みや政党の役割を理解している。</li> <li>・議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方などを理解している。</li> <li>・法に基づく公正な裁判の保障があることの意義について理解している。</li> <li>・地方自治の基本的な考え方について理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について、多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。</li> </ul>		

<p>私たちの暮らしと経済</p>	<p>24</p>	<p>・身近な消費生活を中心に経済活動の仕組みや意義について理解できる。          ・勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法について理解できる。          ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任などについて、多面的・多角的に考察し、表現できる。          ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとすることができる。          ・社会資本の整備などについて、それらの意義を理解できる。          ・財政の意義、納税の義務について理解できる。          ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割などについて、多面的・多角的に考察、構想し、表現できる。          ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を</p>	<p>【知識・技能】          ・身近な消費生活を中心に、経済活動の意義について理解している。          ・市場経済の基本的な考え方について理解している。          ・現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。          ・勤労の権利と義務、労働組合や法の意義について理解している。          ・社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。          ・財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。          【思考・判断・表現】          ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察している。          ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して国や地方公共団体が果たす役割や、財政及び租税の役割について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察している。          【主体的に学習に取り組む態度】          ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。          ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。</p>
<p>地球社会と私たち</p>	<p>18</p>	<p>・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の主権の尊重、相互理解と協力及び国際連合などの国際機構が大切であることを理解できる。          ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力が大切であることを理解できる。          ・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性の観点から、安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における役割について多面的・多角的に考察、表現できる。          ・世界平和と人類の福祉の増大について、課題の解決に向け学習を振り返り、粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとすることができる。</p>	<p>【知識・技能】          ・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。          ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力が大切であることを理解している。          【思考・判断・表現】          ・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。          【主体的に取り組む態度】          ・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとしている。</p>
<p>より良い社会を目指して</p>	<p>4</p>	<p>・社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを、伝えるように説明できる。          ・私たちがより良い社会を築いていくための課題の解決について、自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとすることができる。</p>	<p>【知識・技能】          ・持続可能な社会の考えについて、これまでの学習を踏まえて、理解を深めている。          ・環境・エネルギー、人権・平和、伝統・文化、防災・安全、情報・技術などに関わる課題を解決することが、持続可能な社会の形成に必要であることを理解している。          【思考・判断・表現】          ・社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを伝えるように説明している。          【主体的に学習に取り組む態度】          ・私たちがより良い社会を築いていくための課題の解決について、自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとすることができる。</p>